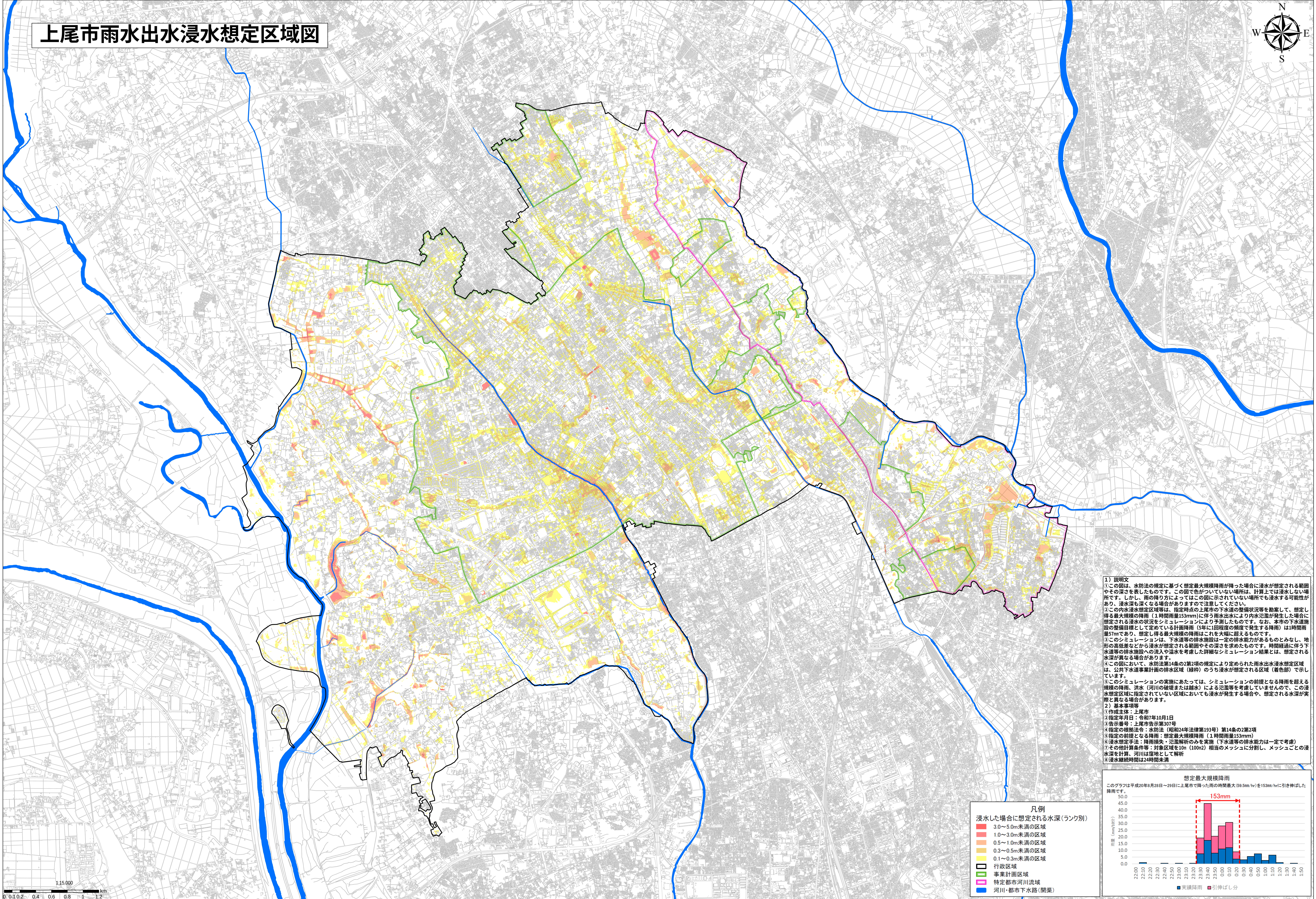
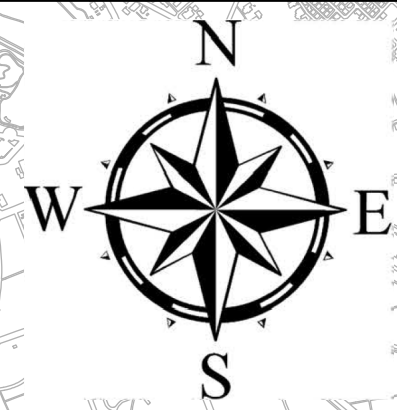


上尾市雨水出水浸水想定区域図



1) 説明文
①この図は、水防法の規定に基づく想定最大規模降雨が降った場合に浸水が想定される範囲やその深さを表したものです。この図で色がついていない場所は、計算上では浸水しない場所です。しかし、雨の降り方によってはこの図に示されていない場所でも浸水する可能性があります。浸水深も深くなる場合がありますので注意してください。
②この内水浸水想定区域等は、指定時点の上尾市の下水道の整備状況等を勘案して、想定し得る最大規模の降雨（1時間雨量153mm）に伴う雨水出水により内水氾濫が発生した場合に想定される浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。なお、本市の下水道施設の整備目標として定めている計画降雨（5年に1回程度の頻度で発生する降雨）は1時間雨量57mmであり、想定し得る最大規模の降雨はこれを大幅に超えるものです。
③このシミュレーションは、下水道等の排水施設は一定の排水能力があるものとみなし、地形の高底差などから浸水が想定される範囲やその深さを求めたものです。時間経過に伴う下水道等の排水施設への流入や溢水を考慮した詳細なシミュレーション結果とは、想定される水深が異なる場合があります。
④この図において、水防法第14条の2第2項の規定により定められた雨水出水浸水想定区域は、公共下水道事業計画の排水区域（緑枠）のうち浸水が想定される区域（着色部）で示しています。
⑤このシミュレーションの実施にあたっては、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、洪水（河川の氾濫または越水）による氾濫等を考慮していませんので、この浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際と異なる場合があります。

2) 基本事項等
①作成主体：上尾市
②指定年月日：令和7年10月1日
③告示番号：上尾市告示第307号
④指定の根拠法令：水防法（昭和24年法律第193号）第14条の2第2項
⑤指定の根拠となる降雨：想定最大規模降雨（1時間雨量153mm）
⑥浸水想定手法：降雨損失・氾濫解析のみを実施（下水道等の排水能力は一定で考慮）
⑦その他計算条件等：対象区域を10m（100m²）相当のメッシュに分割し、メッシュごとの浸水深を計算、河川は窪地として解析
⑧浸水継続時間は24時間未満

